



# ガハテ村通信

篠山ナマステ会 事務局 〒669-2221 篠山市西古佐921 振替口座 00930-6-29629

篠山ナマステ会

## 設立十五周年記念特集



元気に縄跳び遊びに興じるセティディビ小学校の子どもたち

二〇〇〇年にガハテ村での学校建設のために設立された篠山ナマステ会は今年十五周年を迎えることとなりました。会員の皆様のご支援に感謝致します。

また、今回、記念事業を実施するにあたり、多くの企業や団体、また個人から協賛金等のご支援をいただき感謝申し上げます。

今後は、ガハテ村の自立とセティディビ小学校の教育充実に向け更なる支援を続けてまいります。また、ネパールの交流を工夫し、篠山市内の学校の国際理解教育とも連携し、市民の方々にも諸情報を提供して、ネパール国への二層の理解が進むよう努めていきます。

なお、この記念特集号は、(公財)兵庫県国際交流協会の民間国際交流事業助成制度を受けて発行しました。

この度のネパール大地震で被災された方々に心からのお見舞い申し上げます。

### 世界の皆さん「ナマステ」

篠山市長 酒井 隆明



篠山ナマステ会が十五周年を迎えられ、おめでとうを申し上げます。

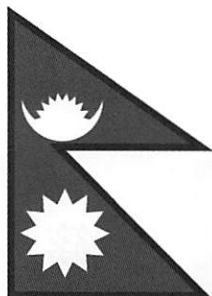
初めて「ナマステ」という言葉を聞いた時その意味が判りませんが、ネパール語で「こんにちは」というあいさつ用語と知りました。

当時の故渡、辺省吾代表から、ネパールは、国土のほとんどが山岳地帯で、自給自足の農業の国であること、心豊かに自然と共生する生活が営まれ、家族のつながり、感謝の気持ちなど、日本人の忘れていた多くのことを教えられること、子どもも一〇歳になれば、家の働き手となるが、学校を知らず、識字率は三割くらいだと教えていただきました。

そのため、ガハテ村で小学校の建設と運営の支援を続けてこれ、更に奨学金も設けられ、村は確実に変わりつつあるとお聞きし、本当に素晴らしいと思います。

皆さまのお取り組みに心からの敬意を表します。

これからも、この村の良さを失わず、心豊かに村が発展していきますよう、そして篠山ナマステ会が世界に向けて、益々ご発展されますよう、心からお祈り申しあげます。



### 篠山ナマステ会設立十五周年によせて

篠山市教育委員会 教育長 前川 修哉



篠山ナマステ会が設立十五周年を迎えられたこと、また、その記念広報紙が発行されますことに心からお祝いを申し上げます。

貴会が設立以来取り組みましたネパールガハテ村のセティディビ小学校の建設と運営支援により、現地では多くの子どもたちが教育を受けていると聞いています。また、ネパールと篠山市との交流活動の懸け橋となつていただいていることで、本市の国際理解、国際教育の推進の大きな礎になっていると確信しています。

篠山市は、第二期篠山きらめき教育プランを策定し、めざす人間像の一つとして、我が国の自然・伝統・文化を基盤として、世界に通用する力を培い、高い志をもつて国際社会に貢献できる人を掲げています。"みんなで生きるためだよ"をネパール語では"サンガイシウナコラギ"と言うそうです。外国語教育の充実や海外からの視察や交流団体の受入などを通して、コミュニケーション能力を育み、異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティを培う取組を進めていきます。

ますます貴会が充実発展しますことをご祈念申し上げますとともに、今後も篠山市の教育にご支援をいただくことをお願いし、お祝いの言葉とさせていただきます。

### ネパールの人々と共に

篠山ナマステ会

篠山ナマステ会が設立十五周年を迎えることができましたのは、偏にご支援いただいている多くの方々のおかげであります。心からの感謝を申し上げます。

**活動の理念** 私たちの活動の原点は、岩村昇先生の提唱された「生きることは分かち合うこと Living is sharing」という理念にあります。先生は、十八年間のネパールでの医療活動を通して、国際協力で大切なのはモノやカネではなく平和 Peace と健康 Health を担う人づくり Human Development であるとされ、PHD運動を提唱して、この理念を高く掲げられたのです。

私たちの活動は、篠山市と縁の深い元PHD研修生のバート・ピスタ氏が設立した社会奉仕団体サマ・セワ・サムハ(SSS)の村づくり、小学校建設・運営を支援することから出発しました。

**村づくり支援** ガハテ村にはセティディビ小学校ができるまで学校がありませんでした。教育こそが人づくりの根幹です。SSSの考え方に賛同して校舎建設支援、そして教員給与、上水道敷設、トイレ建設、さらに元PHD研修生を補助教員(本会給与負担)として学校に派遣する等の運営支援をしてきました。また今は、七小卒業後、中学・高校に進む生徒にSSSを通して奨学金も支給しています。

## 篠山ナマステ会設立十五周年によせて

兵庫県議会議員 小西隆紀



このたび『篠山ナマステ会』が設立十五周年を迎えられましたことに、心からお喜び申し上げます。あわせて、この十五年間、ネパール・ガハテ村と篠山市の懸け橋として、異文化交流・相互理解の推進に努めてこられました歴史代會長様をはじめ、役員並びに会員の皆様のご尽力に、深く敬意を表し感謝申し上げます。

貴会におかれましては、この間、「ガハテ村セティデイビ小学校の建設と運営支援」をはじめ、数々の確かな実績を重ねられ、現地の生活・教育環境の改善、向上に大きく寄与されました事は、篠山市のみならず、我が国の国際貢献におきましても大きな成果であり、市民・国民として大いに誇りに感じるところです。

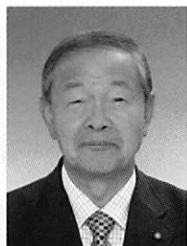
今、我が国は様々な課題に直面しており、国も地方も活力を失いつつあります。国においては、この状況を打開するため様々な施策が講じられようとしています。所謂、地方創生であります。

この地方創生の礎は、まさに市民一人ひとりの「私に何ができるか」との精神です。貴会のこれまでの足跡から、私達は多くを学び取らなければなりません。その様な意味からも、貴会の活動意義は、益々大きくなるものと思います。

今後とも、「共に生きる」の設立理念のもと、篠山市民とガハテ村民、更には、両国民の友好親善のため、益々ご発展されますことをお祈りいたします。

## 祝 設立十五周年

篠山市議会 議長 林 茂



篠山ナマステ会の設立から十五周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

平成十二年の設立以降、会員の皆様のご努力により国際交流・協力の活動を継続されていきますことに、深く敬意を表する次第であります。

ネパール・ガハテ村のセティデイビ小学校建設や運営の支援活動をはじめ、細やかな交流活動まで地道に取り込まれておりますことで、ネパールと篠山が深い絆で結ばれ、お互いが学びあえ、高めあえる関係を構築していただいているものと存じます。

ガハテ村では今、衛生管理が課題で、掃除文化を伝える活動をされたとお聞きしております。このように草の根の交流活動を継続されていることにより、新たな課題を見つけだし、その解決に向けてさらに取り組みを進めておられることは、国際交流・国際理解活動のあるべき姿で、貴会がその先導者でありますことは、篠山市の誇りであります。

私たちは日本人が情報化社会の中で、忘れかけている人間性を、より豊かに保つていくためには、貴会の活動はとても意義深く、今後も大いに期待するところであります。

結びに、貴会のみならずのご発展と会員皆様のご更なる活躍をご祈念申し上げます、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

学校が生まれたことで村人の教育に対する認識は徐々に変化し、就学率も二五%ぐらいから一〇〇%にまで向上しています。

併せてトイレを設置する家庭が増えるなど保健衛生思想の広がりも見られるようになっていきます。

このほかにも様々な村の変容が生まれており、これらは多くの課題を抱きながらも、学校運営に地道に取り組みされてきたセ小先生方、SSS、村人の努力によるところが大きいと思います。そして特に、学校へ行けなかった子どもたちが学ぶことの楽しさと自分の人生を拓いていく喜びを手にすることができていることは、私たちにとっても大きな喜びです。

支援から交流へ 設立当初、私たちは支援活動と併せて、「ネパールから学ぶこと」を活動の大切な柱と考えてきました。彼我の違いを知り、国際的視野を身につけると共に、自らの日々の生活を改めて問い直すことを目指したのです。

このためには、人と人が触れ合える交流の場が欠かせません。スタディツアー等は最も効果的な場であり、これまで小中高校生も含めて多くの方々がこのツアーに参加いただきましたし、本会のこれまでの周年事業やPHD研修生の研修報告会にも多数のご参加を頂いてきました。

しかし、交流についてはまだ十分とは言えません。特に、児童生徒を含む若い世代が参加し、学び合うと共に、日本とネパールとの友好を深めていける交流のあり方を探っていきたいと考えています。

# セ小卒業生への支援策(奨学金)を展開

2011 (平成23) 年度

## セ小卒業生対象の奨学金

- ・SSSが行っている奨学金制度を支援してセティディビ小学校卒業生に奨学金の給付を開始しました。
- ・クンタ村のSSS事務所の改修費を支援し、簡易宿泊施設充実及び階段の改修等が行われました。

## 支援金

奨学生支援、通信員給与、  
カトマンス事務所経費支援、  
事務所改修費

**824,000円**



改修された階段とトイレ等3F



医務室、分娩室と助産婦の元PHD研修生ウルミラさん

## あゆみ

- 4月 定期総会  
記念講演「ネパールの人々とともに」  
JAITI 理事長 小林淳氏  
ガハテ村通信No.20発行
- 7月 PHDと共催のネパールツアー参加
- 8月 PHD研修生パッサンさんの篠山での研修受入れ
- 10月 PHD協会30周年記念行事参加  
PHD研修生ラメッシュさん受入れ
- 11月 神戸AMDAの写真展に参加  
ガハテ村通信No.21発行
- 12月 人権フェスタinささやまに参加  
PHD研修生パッサンさん、ラメッシュさんの篠山での研修入
- 2月 県海外子女教育研「国際理解教育篠山研修会」で活動報告  
市民講座ネパール写真展  
PHD研修生帰国報告会
- 3月 県勤労福祉協会主催の「ネパールの子供と労働組合の交流写真展」参加  
ネパールで連絡会議開催  
ガハテ村オレンジ農園に  
「友情のオレンジ」の標柱をたてる

# 市民講座でネパール写真展開催

2012(平成24)年度

## ネパールの啓発活動

・兵庫県海外子女教育研「国際理解教育篠山研修会」で活動報告をしたり、地域自治体の「いきいきサロン」等で写真展を開催するなど、啓発活動に努めました。

## 支援金

奨学生支援、通信員給与、  
事務所経費支援

**224,000円**



市民講座でネパール写真展を開催しました



同時にバザーを実施し、多くの支援を得ました。

## あゆみ

- 4月 定期総会  
記念総会「ネパール留学を通して自分を見つめる」  
PHD協会 井上 理子氏
- 6月 ネパールで連絡会議開催
- 7月 篠山市西新町「うきうきパーティ」で写真展  
PHD協会のネパールツアーに参加
- 8月 PHD研修生アチャンマさん、ランマヤさん(ネパール)の篠山での研修受入れ  
ガハテ村通信No.22発行
- 10月 たんなん味覚まつりで黒枝豆販売  
PHD研修生アチャンマさん市内の学校訪問
- 12月 人権フェスタinささやまに参加
- 2月 PHD研修生帰国報告会  
今里拓哉氏の講演「研修招致目的と研修生への期待」  
市民講座「ネパールとの交流写真展」開催
- 3月 ガハテ村通信No.23発行  
真南条上「いきいきサロンひまわり」に参加

# ネパールの子ども達と絵画交流

2013(平成25)年度

## 絵画交流

・PHD協会と共催でネパールツアーを実施

市内の小中特別支援学校の児童生徒の絵画(96点)をセテディビ小学校とラダクリシュナ小中学校に持参しました。ネパールの子どもの達も絵画(75点)を提供してくれました。

・市民センターで市民講座を実施

「ネパールの子どもの達の絵画展」を開催し、多くの市民に見ていただきました。

## 支援金

奨学生支援、通信員給与、  
事務所経費支援

**224,000円**



セ小で絵画を贈呈しました。



ネパールの子どもの達を描いた絵画を展示しました

## あゆみ

- 4月 定期総会 記念講演「ネパールの人々の暮らしとNGOの活動」公益社団法人アジア協会アジア友の会 熱田典子氏  
曹洞宗人権学習会で篠山ナマステ会の活動報告
- 6月 岡野小でネパールとの絵画交流について講話
- 7月 PHD協会と共催でネパールツアーを開催し絵画交流
- 8月 PHD研修生モーママさん(ミャンマー)受け入れ  
PHD研修生プレムさん(ネパール)の篠山での研修受け入れ
- 9月 市民講座「ネパールの子どもの達の絵画展」開催
- 10月 ガハテ村通信No.24発行  
ネパール支援の黒枝豆の販売
- 11月 味間ふれあい館利用団体交流会に参加
- 12月 第11回人権フェスタinささやまに参加
- 1月 市民センターまつり参加  
市内各学校にネパール理解の本を寄贈
- 2月 ネパールスタディツアー並びにPHD研修生の帰国にかかる報告会
- 3月 ガハテ村通信No.25発行  
ネパールで連絡会議

# 教育充実のためセ小到補助教員派遣

2014(平成26)年度

## 契約更新(3年間)

セ小の学校運営支援策をSSSと連携して実施

- ・奨学金制度を拡充し、中等教育学校(日本の中学~高校)進学者への支援を始めました。
- ・セ小の教育充実のため元PHD研修生パッサンさんを補助教員として派遣しました。
- ・使用できなかったトイレの改修を支援をし、教育環境を整えました。
- ・篠山ナマステ会のカトマンドゥ現地事務所をネパール治安状況改善により終了しました。

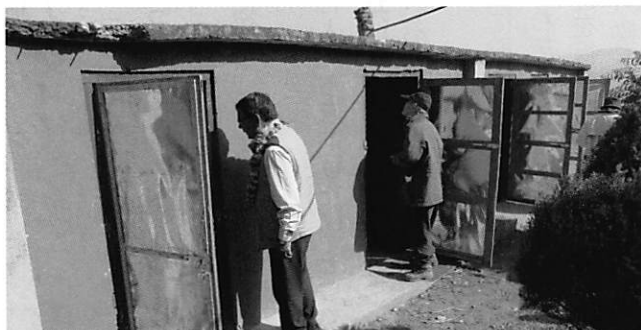
## 支援金

奨学生支援枠拡大、通信員給与、  
補助教員派遣、トイレ改修支援

**376,000円**



奨学金を給付された生徒たち



改修されたトイレ

あゆみ	
4月	定期総会 記念講演「ネパール支援・教育から農業へ」NGOネパールカルナリ協力会 清沢 洋氏
6月	PHD研修生ムクさん(ネパール)の篠山での研修受入れ
7月	第1回篠山ナマステ会15周年記念式典実行委委員会開催
10月	ガハテ村通信No.26発行
11月	人権フェスタinささやまに参加
12月	第2回篠山ナマステ会15周年記念式典実行委委員会開催 スタディツアー事前研修会
1月	篠山ナマステ会単独のネパールツアー実施 第3回篠山ナマステ会15周年記念式典実行委委員会開催
3月	ガハテ村通信No.27発行



パッサンさんは意欲的に日本語指導の時間も設けています。

# 設立15周年記念事業

2015(平成27)年度

## 設立15周年事業を実施

- ・ネパールからセティディビ小学校長等を招聘します。(延期)
- ・15年の歩みをガハテ村通信で特集します。
- ・市内各学校にネパール理解と国際協力にかかる本を寄贈します。

## 地震で甚大な被害を受けたガハテ村



## ネパール救援募金にご協力を！

四月二五日に発生したネパール地震の被害は甚大であることが明らかになってきました。私たちが十五年間にわたり多くの皆様の協力を得ながら教育支援と交流を続けている、ネパールカブレ郡ガハテ村周辺も壊滅的な被害となつています。ほとんどの家屋が壊れ死者も多数出ています。とても貧しい村々なので地震被害からの復旧は目処が立たない状態です。

私たちは、長年にわたり交流をしてきたネパールの友人や村人たちを助けたい、そして、少しでも早く平穏な生活を取り戻して欲しいとの思いで、**共に生きる**を実践すべく私たちができる支援をはじめることになりました。民間レベルでの顔の見える「草の根」支援です。

集まった募金は、ネパールの貧村の農村生活改善や教育向上に取り組んでいる現地NGO「SSSS」に届けます。SSSSは篠山ナマステ会が十五年にわたり協力してガハテ村を中心にセティディビ小学校建設、インフラ整備、教育支援などを行ってきた信頼できる団体です。貴重な募金は、カブレ郡ガハテ村とその周辺の村々の救援活動・生活再建に活用します。

また、募金が活用された村の復旧・復興状況は篠山ナマステ会ホームページ、フェイスブックや会報「ガハテ村通信」でお知らせしていく予定です。

### 募金名

篠山ナマステ会ネパール救援募金

### 募金方法

次の口座にお振り込みください。団体募金も受け付けます。

郵便振替(口座番号) 00930-6-29629

(加入者名) 篠山ナマステ会

\*通信欄に「ネパール地震救援募金」とご記入ください。

\*振替手数料はご負担願います。